

総合患者支援センターニュース

〒700-8558
 岡山市鹿田町2丁目5番1号
 岡山大学病院
 総合患者支援センター
 ☎086-223-7151 (代表)
 ☎086-235-7744・6453 (直通)

Integrated Support Center for Patients and Self-learning
 Okayama University Hospital



センターの活動に関しては
 ホームページ (<http://www.cc.okayama-u.ac.jp/>)

組織再編した新しい総合患者支援センター

岡山大学病院 病院長 森田潔

病院には、病気が原因による症状の訴えだけでなく、様々な不安や悩みを持った人々が訪れます。岡山大学病院を受診する方々は岡山県内だけでなく、中国・四国地方全域、さらに最近は関東地方など遠方からの受診者もいます。インターネットの普及で多くの情報が即座に得られる時代となりましたが、不安を持った方々に安心感を与えるのは、やはり直接顔を見て話を聞き、直接目を見て説明することだと常々思っています。

平成15年4月に開設された総合患者支援センターは、「患者様に最良の医療とケアを提供するために活動する」ことを基本方針に大きな発展を遂げ、現在ではなくてはならない病院の一部門となっています。この度、さらなる発展と、より機能的な活動ができることを目指して、本年4月の新病棟全面オープンに伴う移転にあわせ、平成20年4月1日より、地域医療連携室を総合患者支援センターに統合する組織再編を行いました。この組織再編により、患者支援室における患者および家族や患者自己学習の支援、医療ボランティアの育成、遠隔医療支援、がん相談支援、さらに地域医療連携室における初診時の紹介予約や退院支援、地域医療連携などが、より効率的に、よりスムーズに機能して運営されると確信しています(詳細は岡山大学ホームページ<http://www.hsc.okayama-u.ac.jp/hos/>から、下段の総合患者支援センターバナーをクリックして下さい)。また、これからの総合患者支援センターの方向性として、更なる充実のためには、医療ボランティアの拡充や関連部門の拡大、これまで行われたことの検証とフィードバックなどが必要と考えています。

今後、さらに情報化社会が加速され、医療も大きな変革を遂げていくものと考えています。社会変化に対応しつつ、岡山大学の基本理念である「高度な医療をやさしく提供する」ために、臨床部門と同様に総合患者支援センターが、今以上にスムーズに連携を持って運営され、病院を訪れる人々に効果的に機能するものと考えています。

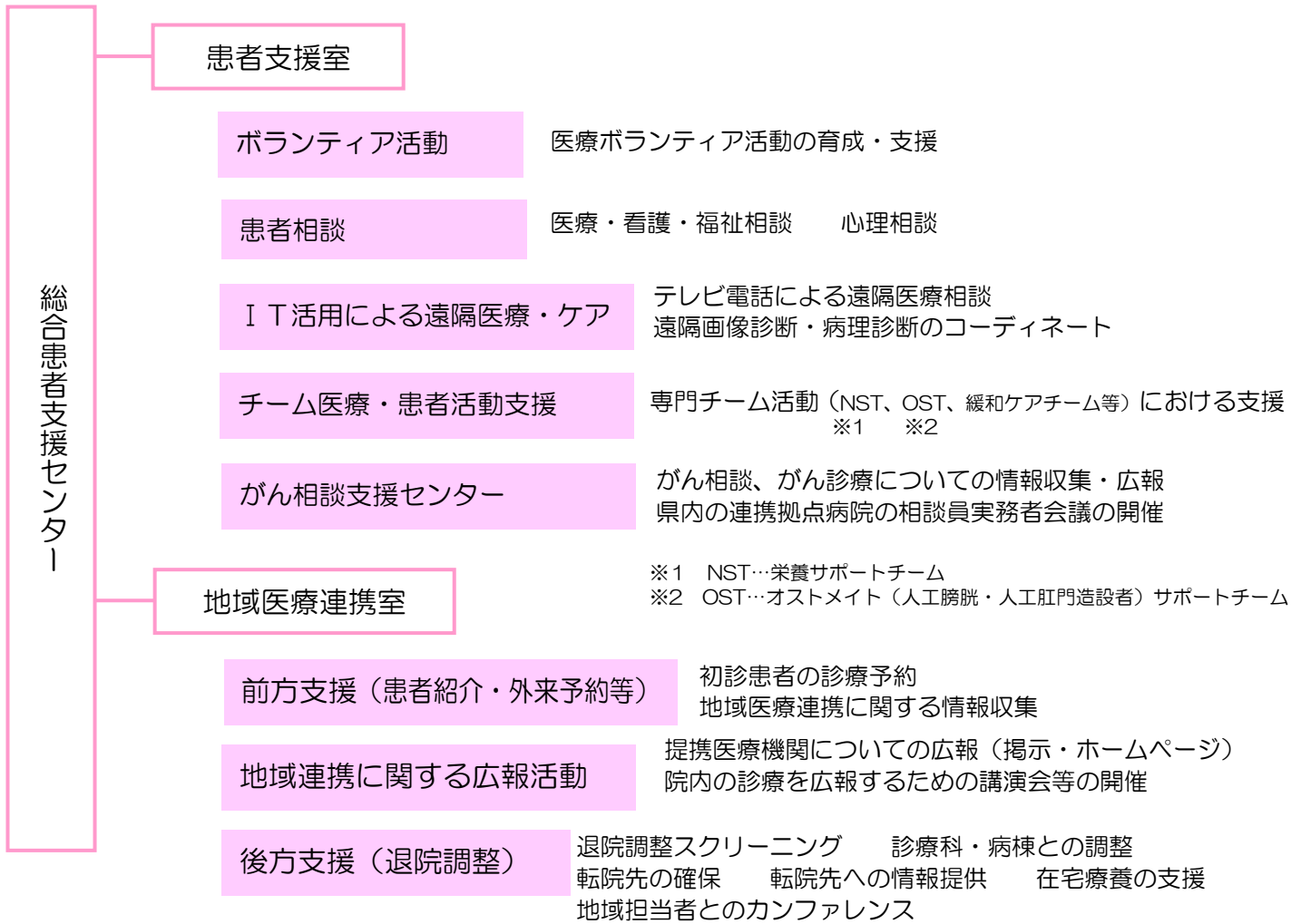
6月30日から
 外来棟1階に移転しました



相談室



総合患者支援センターの活動を再編



4月に新病棟が完成し、西病棟・東病棟が前面オープンしました

| 東病棟 | | 西病棟 | |
|-----------------------------|-----|--------------|-----------------|
| カンファレンスルーム | 11階 | 患者図書室 | カンファレンスルーム |
| 歯科 皮膚科 総合診療内科 | 10階 | 耳鼻咽喉科 | 形成外科 歯科 |
| 脳神経ユニット | 9階 | 整形外科 | |
| 呼吸器外科 消化器ユニット (外科) | 8階 | 呼吸器内科 | 血液・腫瘍内科 |
| 循環器ユニット 共通病床 (消化器ユニット (外科)) | 7階 | 腎臓・糖尿病・内分泌内科 | 乳腺・内分泌外科 |
| 消化管外科 肝胆膵外科 | 6階 | 感染病床 | |
| 消化器内科 | | 消化器内科 | |
| 眼科 放射線科 RI病床 | 5階 | 泌尿器科 | 消化器ユニット (内科) |
| 周産母子センター 新生児病棟 NICU | 4階 | 婦人科 | 周産母子センター 麻酔科蘇生科 |
| ICU・CCU | 3階 | ICU | HCU CR BCR |
| 小児ユニット (循環器系)・小児ICU | 2階 | 小児科 | 小児神経科 |
| 救急部・薬剤部・入退院センター・時間外受付 | 1階 | 精神科神経科 | |
| ME機器センター SPDセンター | B1階 | 臨床栄養部 | |

ICU：集中治療室 NICU：新生児特定集中治療室 CCU：冠状動脈疾患管理室 HCU：集中管理病棟
BCR：無菌治療室

新スタッフ紹介



看護師長
安藤 弥生

3月までは2年間外科外来に勤務しており、そこで、当院を退院されて在宅で生活されている患者様・家族の方と出会いました。退院される患者様が安心して、地域で自分らしく生活していくために総合患者支援センターのスタッフと支援していきたいと思います。また、地域連携の強化も病院の方針としてあり、地域の病院・診療所等と顔の見える関係作りもしていけたらいいなと思っています。前任の前川さんのようにいつも笑顔で元気よく頑張っていきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。



看護師
広森 由紀

私は平成元年4月に当院に就職し、6年間お世話になった後、訪問看護を10年間経験しました。その間、退院される患者様をお受けする側の立場で、病院や地域資源との連携の重要性を感じてきました。そんな折、支援センターの存在を知る機会があり、支援センターで仕事をしてみたいとの思いが募り、また岡大でお世話になることになりました。病棟スタッフの方と連携をとりながら、患者様やご家族の声にしっかりと耳を傾けて、患者様がより不安が少なく退院・転院できるよう支援させて頂きたいと思っています。未熟な私ですが、どうぞよろしくお願いいたします。



医療ソーシャルワーカー
廣田 奈美

私はこれまで、精神科病院のソーシャルワーカーとして相談業務に従事しておりました。その中で患者様から教えていただいた事は、困難な問題に対して解決の糸口を共に考え、道を切り開いていくことの大切さでした。「あわてず、あせらず、あきらめず」をモットーに総合患者支援センターでも、相談に見えられた方と一緒に解決の糸口を探し、道を切り開いていけるような支援を心掛けていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

ボランティア研修会

「救急講習会に参加して」

川崎医療短期大学 石原 さゆり
小林 美香里

私たちが今回研修会に参加させていただき印象に残ったことは、救急車通報から現着まで、平均6分もかかるということです。その時間までに出来る処置として、最近AEDが普及してきたことは知っていましたが、なかなか実際に使い方を教わる機会がありませんでした。最初は難しそうとか怖そうというイメージがありましたが、実際に使ってみると誰にでも出来る簡単な機械だということが分かりました。

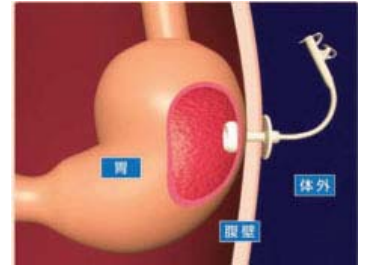
また、以前に一度人工呼吸と心臓マッサージを習ったことがありましたが、こういう経験を何度も重ねることにより、人命救助をする際の迅速な判断や自身につながるのだと感じました。

今後、倒れている人を発見したら、慌てずに今回の講義内容を思い出して救助してみたいと思います。今回は大変貴重な体験をさせていただき、ありがとうございます。



胃瘻:PEG 外来開設のご案内

胃瘻（いろいろ）（小児：PG:Percutaneous Gastrostomy、成人：PEG:Percutaneous Endoscopic Gastrostomy）は、口から食事の取りにくい患者様に直接胃の中に食事・栄養・薬剤を投与するルート（経路）のことです。通常、お腹に小さな穴をあけ、皮膚と胃の中にチューブをとおし、このチューブをとおして栄養などを胃に直接注入します。このことから第2の口ともいわれています。十分な栄養・カロリーが胃瘻から投与できれば点滴が不要となり、また、経鼻・経口カテーテル抜去に伴い、摂食・嚥下のリハビリテーションが容易となります。現在、小児・成人の胃瘻造設を行っていますが、挿入患者様の増加に伴い、胃瘻交換日時の決定や胃瘻に伴う皮膚障害や栄養など種々の質問が日々増加しており、これらの問題に対応するため、胃瘻：PEG 外来を開設いたしました。



胃瘻（いろいろ）

現在、胃瘻・PEG 患者様には生活指導、カテーテル指導、トラブル相談などを行っていますが、胃瘻・PEG 生活を不安なく充実して送れるように援助したいと考えています。また、交換、合併症の対応など地域との連携が必要な場合は、地域のネットワークの



中心となり継続したケアが行えるようにしていきたいと考えています。お困りのことがあれば、是非ご相談ください。毎月第1木曜日の午後に、外科外来で行っております。よろしく願いいたします。

日時：毎月第1木曜日、14時～16時、1名30分前後で4名前後。

場所：外科外来。

医師：内藤 稔、伊野英男、羽藤慎二 ほか。

歯科衛生士 紹介

日本口腔インプラント学会認定
インプラント専門歯科衛生士 三浦 留美



こんにちは♪歯科衛生士の三浦と申します。皆さん「インプラント」という言葉を一度は耳にした事があると思います。

歯科で言う「インプラント」とは「人口歯根」の事で、失った（抜けてしまった）歯の歯槽骨に金属の支軸を埋め込みその上に人工歯をつくる治療を言います。

私たちインプラント専門歯科衛生士は

- ・患者様からインプラントについての相談を受ける
- ・インプラント手術前の口腔衛生指導を行う
- ・手術のアシスタントを行う
- ・手術後の口腔内のケアを指導する
- ・インプラントの上部構造（人口歯）の配列等に意見を述べる
- ・インプラントの口腔ケアを主としたメンテナンスを行う 等の役割を担っております。

当院歯科には「インプラント専門外来」がございますのでどうぞお気軽にお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先 総合診断室（086）235-6817（月～金 8：30～12：00）

図書室 リニューアルオープン

図書室が入院棟11階のエレベーターホールへ移転しました。眺めが良く、静かな空間でよりゆったりとくつろいでいただけるようになりました。

